

時間市場創出と インバウンド需要による 不動産ビジネスチャンスを探る

—カジノ合法化 / ナイトライフビジネス健全化
/ インバウンド顕在化で市場加速—



■プログラム■

- ・カジノ法案の今後とインテグレイテッド・リゾートの収益構造をどう見るか
- ・風営法改正による深夜ダンス / ナイトライフビジネス健全化が不動産価値を引き上げる
- ・不動産収益性が向上する街と商業施設への海外来訪客取り込み方策
—ドン・キホーテに見るインバウンド戦略—
- ・アジアの富裕層が参入する東京マンション市場の展望と海外富裕層の購入ニーズ

日時

2014年 2月3日 月

13時00分～16時55分

会場

全日通霞が関ビル 8階大会議室 東京都千代田区霞が関 3-3-3

主催

株式会社不動産経済研究所

後援

一般社団法人 不動産協会、一般社団法人 不動産流通経営協会、一般社団法人 東京ビルディング協会、
公益社団法人 全日本不動産協会東京都本部

テーマ

時間市場創出とインバウンド需要 による不動産ビジネスチャンスを探る

—カジノ合法化 / ナイトライフビジネス健全化 / インバウンド顕在化で市場加速—

趣旨

2020年東京オリンピック開催が決まり、都市をより楽しく面白くするいろいろな試みがスタートしようとしています。カジノの解禁、深夜ダンス営業の合法化、海外来訪者や海外投資家の取り込み方策などが動き出しました。これらは都市の不動産価値を引き上げるとともに、不動産業に新たなビジネスチャンスを提供します。その萌芽を皆さまにお伝えします。

プログラム 13:00 ~ 13:55



カジノ法案の今後とインテグレイテッド・リゾート の収益構造をどう見るか

(主なポイント)

- ・カジノ法案の中身と全国における構想
- ・外資企業の動きとファイナンス需要
- ・インテグレイテッド・リゾートの収益構造はこうなっている

講師

(株)国際カジノ研究所 所長

(株)エンタテインメントビジネス総合研究所 客員研究員

木曾 崇 氏

University of Nevada, Las Vegas ホテル経営学部を首席卒業（カジノ経営学専攻）。米国ラスベガス Four Queens Hotel & Casinos でのカジノ事業部長および財務部長付き経営研修生を経て、カジノ事業者大手 Caesars Entertainment グループに入社。同社系列 Flamingo Las Vegas Hotel & Casino の会計監査部にて内部監査人業務を勤めた後、帰国。2004年、(株)エンタテインメントビジネス総合研究所に入社。主任研究員としてカジノの専門調査チームを立ち上げ、国内外の各種カジノ関連プロジェクトに携わる。2005年より早稲田大学アミューズメント総合研究所カジノ産業研究会研究員として一部出向、同研究所で国内カジノ市場の予測プログラム「W-K シミュレータ」を共同開発。2011年より国際カジノ研究所を開設、所長に就任。コンサルタントとしては、オペレータ、メーカーから金融機関まで、外資・内資を問わず多数のカジノ関連クライアントを抱える。

プログラム 14:00 ~ 14:55



風営法改正による深夜ダンス / ナイトライフビジネス健全化が不動産価値を引き上げる

(主なポイント)

- ・ダンス議連、内閣府による成長戦略的観点からの風営法改正の動き
- ・クラブを中心としたナイトライフビジネスの現状
- ・24時間都市化による不動産価値向上への道筋

講師

齋藤法律事務所 弁護士

さいとう たかひろ
齋藤 貴弘 氏

2006年弁護士登録（第二東京弁護士会）、2013年1月齋藤法律事務所を港区六本木に開設。弁護士として、広く個人・企業を対象に総合的な法的業務を行うとともに、風営法、著作権法、文化芸術振興関係法などを通じ、文化振興や街づくりに関する法的アドバイスを行う。最近では、風営法ダンス営業規制の改正を目指すダンス文化推進議員連盟の立ち上げに関わるとともに、DJやダンサー、アーティスト、クラブ事業者、近隣地域、関連企業の意見をヒアリングし、同議連や、内閣府規制改革会議に対して法改正を提言するなどしている。

途中 10 分程度海外クラブ事情の説明



講師 タイムアウト東京株式会社代表取締役

ふしたに ひろゆき
伏谷 博之 氏

1990年にタワーレコード入社。1996年に同社デジタルメディア事業部部長。翌年、日本の音楽流通で最初のeコマースサイト「@TOWER.JP」開設。2004年マーケティング子会社の株式会社NMNLを設立、代表取締役社長に就任。2005年タワーレコード代表取締役社長就任。同年、ナップスタージャパン設立、代表取締役社長を兼務し、日本初の音楽サブスクリプションサービスを開設。タワーレコード最高顧問を経て、2007年オリジナル株式会社設立、代表取締役に就任。2009年タイムアウト東京株式会社を設立し、代表取締役に就任。

プログラム 15:00 ~ 15:55



不動産収益性が向上する街と商業施設への海外来訪客取り込み方策

—ドン・キホーテに見るインバウンド戦略—

(主なポイント)

- ・海外来訪客の琴線に触れるためには
- ・街と一体化した取り込み方策
- ・エリア全体の不動産収益性がアップする処方箋

講師 ドン・キホーテグループのインバウンドプロジェクト責任者
(株)ジャパンインバウンドソリューションズ代表取締役社長

なかむら よしあき
中村 好明 氏

佐賀県生まれ。上智大学出身。2000年(株)ドン・キホーテ入社。広報・IR・マーケティング・新規事業の責任者を経て、08年7月、社長室ゼネラルマネージャー兼インバウンドプロジェクトの責任者に就任。13年7月、(株)ジャパンインバウンドソリューションズを設立、その代表に就任。ドン・キホーテグループに加え、国・自治体・民間企業のインバウンド分野におけるコンサル業務、教育研修事業、プロモーション連携事業に従事。松蔭大学客員教授。

プログラム 16:00 ~ 16:55



アジアの富裕層が参入する東京マンション市場の展望と海外富裕層の購入ニーズ

(主なポイント)

- ・東京マンション市場に対する海外富裕層の見方
- ・投資の実例と好みの物件・立地・商品企画
- ・2020年に向けた展望とさらなる活性化の予兆

講師 ステイジア・キャピタル・ホールディングス・
リミテッドCEO

おくむら なおき
奥村 尚樹 氏

早稲田大学商学部卒業、リクルート入社、米国(ロサンゼルス)駐在を経て、日本でリゾート開発(安比高原)に従事。1989年住友信託銀行入行、土地信託事業を推進、97年香港支店で国際金融、2000年オーストラリア・マッコリー銀行香港支店でストラクチャード・ファイナンスに従事。02年上海百特房地產諮詢有限公司を設立、総経理に就任、03年百特豪世集団有限公司(香港法人)CEO、07年ステイジア・キャピタル・ホールディングス・リミテッド(香港法人)CEO